

2011年1月24日

ランクセス、クレフェルド-ユルディンゲン拠点に 約4,000万ユーロを投資

ランクセス株式会社

- クレフェルド市長、グレゴール・カートシュテーデ氏が新ホルマリン工場の着工式に出席
- メントールの製造能力増強を発表

ドイツの特殊化学品メーカー、ランクセス(LANXESS)は、基礎化学品ビジネスユニットの 2 つの主要プロジェクトに約 4,000 万ユーロを投資し、ドイツのクレフェルド-ユルディンゲン製造拠点を拡大すると発表しました。その 1 つが、トリメチロールプロパン(TMP)の原料であるホルマリンの製造工場建設です。TMP は三価アルコールで、家具、建設、自動車分野などの幅広い製品に使用されています。2 つめのプロジェクトでは、世界的に旺盛なメントール需要に応えるため、設備投資を行い、既存のメントール製造工場の能力増強を図ります。合成メントールは、様々な香料や医薬品の主要成分です。

ランクセス AG の経営委員会メンバー、ヴェルナ・ブロイヤスは、クレフェルド-ユルディンゲン製造拠点の新ホルマリン工場の着工式において次のように述べています。「新ホルマリン工場建設とメントールの製造能力増強により、クレフェルド-ユルディンゲン拠点および同地域一帯の今後の積極的な発展を推進します。ノルトライン・ウェストファーレン州に根差した事業活動を展開するランクセスの方針は、今後も変わることはありません。世界中のランクセスの製造拠点の中でも第 2 位の規模を誇る同拠点への投資は、ランクセスが世界中の市場に向けて継続的に競争力のある高品質な製品を製造していく上で重要です」

クレフェルド市長グレゴール・カートシュテーデ(Gregor Kathstede)氏は、これらの投資がランクセスのクレフェルド市に対する明確なコミットメントであると見ています。「ユルディンゲンへの投資は、大変喜ばしいことです。ランクセスの柔軟で信頼できる、持続可能な同拠点への方針と企業戦略に感謝致します。これらの投資プロジェクトにより地域経済、雇用状況、そして特に、事業拠点としてのクレフェルドに対する、ランクセスの積極姿勢が改めて示されています。」と述べています。

ホルマリンを全て自社生産で調達

ランクセスは、世界でも非常に競争力ある TMP の製造・販売メーカーです。ホルマリン工場の建設により、この優位性の強化を図るとともに、この TMP 原料の自社による調達が可能となります。基礎化学品ビジネスユニットの新責任者、フーバト・フィンクは次のように述べています。「ランクセ

スは、製造プロセスの最適化を通して、輸送コストの削減およびエネルギー効率向上を図り、同拠点を強化します。」新ホルマリン工場においては、5名の雇用創出を見込んでいます。このプロジェクトでは製造工場のほか、計約1,000平方メートルの敷地にホルマリンおよびメタノール用タンクも新設されます。同工場は、2011年末に稼働予定です。

Symrise AG (以下、シムライズ社) 向けの高品質メントール製造

ランクセスの合成メントールは高付加価値製品で、純度において業界をリードしており、多くの医薬品用途に採用されています。ランクセスの全製造工程は、提携パートナーであるシムライズ社および同社の製造プロセスに対応しています。ランクセスは、シムライズ社に全グレードのメントール、およびメントール前駆体であるチモールを提供しています。シムライズ社は、ランクセスが製造するこれらの製品を使用し、口腔衛生用途やチューインガムおよびキャンディなどの製品に使用される香料や香味料を製造しています。高純度メントールは、化粧品やさまざまな医薬品にも使用されています。例えば、スポーツでけがをした際、冷却効果があるスポーツバーム(鎮痛軟膏)にも使用されています。

シムライズ社との提携で、ランクセスは、合成メントールとチモールの世界有数のメーカーとなります。水素化工場拡大の初期計画はすでにスタートし、2012年上半期に完成予定です。ランクセスは、同工場拡大で3名の新規雇用を見込んでいます。

グローバルメガトレンドに焦点

ホルマリンとメントールへの投資により、ランクセスは、世界中の人々の将来の生活に重要な役割を果たすと考えられる、車社会化、都市化、および健康と栄養という大きな潮流に 대응していきます。「ランクセスには、将来の成長市場であるこれらのメガトレンドに応える上で、必要な製品がすでに揃っています。」とヴェルナは、述べています。TMPは、家具、建設、自動車分野だけでなく、さらに幅広い用途にも使用されています。TMPの製造工程の副生成物の1つであるギ酸カルシウムは、需要の高い添加剤です。多岐にわたる用途に加え、最近では、果実栽培における葉面散布用肥料としても使用されています。

ランクセスの基礎化学品ビジネスユニット

基礎化学品ビジネスユニットは、アドバンスト中間体部門(2009年の売上高:11億ユーロ)に属しています。ドイツ(クレフェルト-ユルディンゲン、ドルマーゲン、レバクーゼン、ブルンスビュッテル)、中国(リツ陽)、インド(ナグダ)、米国(テキサス州ベイタウン)に製造拠点をもち、世界中に約1,500名の従業員を擁しています。その内、約1,000名がドイツで従事しています。

#

これは、ドイツ・レバクーゼンで1月17日に発表されたリリースをもとに、ランクセス株式会社が発表したものです。

この原文(英語)は、以下のURLにてご参照下さい。 <http://www.press.lanxess.com>

ランクセスについて

ランクセスは、世界24カ国で事業を展開する大手特殊化学品メーカーです。2009年の総売上は50億6,000万ユーロにのぼり、全世界の従業員数は約 14,700人、世界中に45の拠点を展開しています。主な事業は、プラスチック、合成ゴム、中間体、特殊化学品の開発、製造とマーケティングです。ランクセスについての詳細は同社URLにてご確認下さい。 <http://www.lanxess.co.jp>

本件に関するお問い合わせ先:

ランクセス株式会社 コーポレートコミュニケーションズ

TEL : 03-5293-8005 FAX : 03-5219-9773

lanxess.japan@lanxess.com

免責について (Forward-Looking Statement):

このニュースリリースには、ランクセス経営陣による現在の仮定と今後の予測に基づく記述があります。既知あるいは未知の各種リスクや不確定性、その他の要素により、本頁に記載された予測と弊社の今後の総合売上高、財務状況、業績の数字が異なる場合があります。弊社は、ニュースリリースの記載事項を更新、もしくは今後の出来事や進展状況に合わせ、内容を変更する義務はないものとします。

(2011-00007J)